



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



3月号

平成29(2017)年度

3月1日(木)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakko.jp>

## 積み重ねの大切さ

檜原村立檜原小学校

校長 乙津 秀敏

まだまだ寒い日が続きますが、日中の柔らかな日差しの中に、春の訪れを感じるようになりました。早いもので3月に入り、平成29年度の最後の月となりました。残り約3週間をもって、今年度の教育活動を終えることとなります。保護者・地域の皆様には、この一年間、様々な面でご支援を賜り誠にありがとうございました。

先日まで熱戦が繰り広げられた平昌オリンピックをテレビで観戦された方も多いことと思います。私も話題になっていた競技を中心にいくつか見ましたが、競技中の選手の真剣な眼差しと、素晴らしい演技や競技の一つ一つが今でも記憶に残っています。4年に1度しかないオリンピック。そして、1度しかない「本番の日」に合わせたトレーニングやコンディションの調整、周囲から受けるメダル獲得への重圧等様々なことを乗り越えての晴れの舞台だったことでしょう。選手の皆さんからはたくさんの感動をいただきました。

現在、学校ではオリンピック・パラリンピック教育に取り組んでいますので、ちょうどよいタイミングでの大会でした。子供たちも何かしら刺激を受けたことと思います。また、この後、パラリンピックも開催されます。子供たちには、パラリンピアンへの活躍もしっかりと見てもらいたいと思っています。是非、ご家族で熱い声援を送ってください。

さて、私にはオリンピックの度に不思議と思い出す言葉があります。それは西多摩の地にゆかりのある作家の吉川英治の次のような言葉です（吉川英治は昭和20年頃一時、青梅に疎開していました）。

登山の目標は山頂と決まっている。

しかし、人生の面白さはその山頂にはなく、かえって逆境の、山の中腹にある。

いかがでしょうか？ 人それぞれ、解釈の違いがあることとは思いますが、私はこの言葉を聞くとどうしても、オリンピック・パラリンピック選手の境遇を重ねてしまうのです。先程、平昌オリンピックの話題にふれましたが、今回の大会でメダルを獲得した選手の言葉の中に、「この4年間、積み重ねてきた・・・。」という表現が多かったように思います。日々の努力、頑張りがないと頂上には至らないことを誰よりも理解している選手の言葉です。実に重みがあります。では、ここでこの吉川英治の言葉の中の「山頂」をメダルに、「逆境の、山の中腹」を4年間の日々の置き換えてみてください。どうでしょうか？

今回、金メダルを期待されながら獲得できなかった選手がいました。競技後に行われたその選手へのインタビューでは、今までの積み重ねに自信をもち、次の大会へ向けて早くも夢を語る姿が見られました。きっと目標である「山頂」を目指して再び歩みを進めていく決心をしたのでしょう。この前向きな姿勢に強く感動しました。そして、この姿勢を私も見習いたいと思っています。

ここで6年生は中学校へ、他の学年の児童も一つ進級します。6年生は6年間の積み重ねが、他の学年もそれぞれの学年相応の積み重ねがあります。今まで学んできたことに自信をもって、それぞれの山頂（目標）を目指して4月を迎えてほしいと思います。檜原小教職員一同、子供たちの一步一步の積み重ねを全力で支援して参ります。今後とも、保護者・地域の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 3月の生活目標

### 教室をきれいにしよう！

早いもので、今年度も残り1ヶ月ほどとなりました。卒業や進級に向けての準備は、進んでいるでしょうか。

3月には今まで過ごしてきた教室にさよならをして、4月からは新しい教室での生活が始まります。

どの学年の皆さんも、一年間過ごしてきた教室をはじめ、学校全体をぴかぴかにして、下級生にバトンタッチできるとすてきですね。

生活指導部 小林 忍



## 読書週間



2月5日(月)から16日(金)まで今年度3回目の読書週間がありました。

8日(木)の図書集会では、図書委員が英語で絵本「おてがみ」の読み聞かせを行いました。2年生が読む日本語のお話も聞きながら、英語と日本語の表現の違いを楽しみました。

9日(金)の図書集会では、檜原村立図書館の永田先生による「語り」を聞きました。また、9日(金)と15日(木)の休み時間には、図書館指導員の石川先生と図書委員によるしおり作り教室が開かれました。みんな思い思いの色を選び、丁寧に作っていました。

図書委員会担当 小林 忍

## 新入児との交流会

2月21日に、年長さんの子供たちと交流会を行いました。どんなことをしたら年長さんが楽しんでくれるのかをクラスで相談し、「ボーリング・射的・昔遊び・魚釣り」の4つのゲームを準備しました。

『年長さんを楽しませて、自分たちも楽しむ』を合言葉に、意欲的に取り組みました。当日、一緒に活



動している姿や、年長さんに優しく声をかけている姿を見て、この1年間の大きな成長を感じました。

1年担任 高橋 徳光

## 6年生を送る会

2月23日に、6年生を送る会がありました。今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えられるように、1～5年生がそれぞれの持ち場で活躍したり、みんなで協力したりしながら、この送る会を作り上げました。そして、自分たちが主役の会でも、進行・まとめ役の5年生を立てながら、さりげなくフォローしたり、盛り上げたりすることのできる6年生の素晴らしさをあらためて感じました。全校で取り組んだ、檜原小ならではの送る会は大成功！参加者全員が楽しめた会になったと思います。

6年生と過ごす日々は残りわずかですが、一日一日を大切に過ごしたいですね。 特別活動担当 篠原 彩香



## 3月の行事予定

- 1日(木) 都内・国会見学(6年)
- 2日(金) 避難訓練 委員会(最終)
- 6日(火) 卒業式呼びかけ練習・歌練習(1～5年)
- 8日(木) 児童集会(音楽)
- 9日(金) クラブ(最終)
- 12日(月) 念入り掃除始め(20日まで)
- 13日(火) 卒業式呼びかけ練習・歌練習(1～6年)

- 15日(木) 児童集会(音楽)
- 16日(金) 卒業式予行(3, 4校時)
- 20日(火) 給食終了 1・2・6年: 4校時  
3・4・5年: 5校時(卒業式会場準備)
- 21日(水) 春分の日(休日)
- 22日(木) 卒業式(3校時)
- 23日(金) 修了式・一斉下校(特別時程4校時)
- 26日(月) 春季休業日開始